
日本ロシア文学会会報 第31号 2007年4月

1. 2006年度(第56回)定例総会・研究発表会報告 2. シンポジウム報告 3. 10月・12月理事会関連事項 4. 会員異動
-

1. 2006年度(第56回) 定例総会・研究発表会報告

第56回定例総会・研究発表会は、さる2006年10月21日(土)、22日(日)の両日、京都大学吉田南総合館で開催されました。また、10月20日(金)にはプレシンポジウムが開催されました(後記)。

10月21日(土)の午後開催された定例総会の主な内容は以下の通りです。

- (1) 第3回日本ロシア文学会学会賞表彰
井桁会長より鳥山祐介氏に表彰状ならびに賞金が授与された(金子百合子氏は都合により欠席)。
- (2) 会務報告
事務局長より前回総会より1年間の学会の活動について、ならびに会員異動については会誌第38号に詳細が記載されている旨の報告があり、ついで新入会員の紹介が行われた。
- (3) 2007年度総会・研究発表会の開催校について
2007年10月27日・28日に千葉大学で開催されることが報告・承認された。なお、10月26日(金)にはプレシンポジウムの開催が予定されている。
- (4) 2005年度決算・2006年度予算について
事務局から2005年度決算案・2006年度予算案について説明があり、原案通り承認された。
- (5) 監事の交替について
事務局長より、2006年度会計年度から監事が金本源之助氏から西中村浩氏に交代する旨の説明があり、承認された。
- (6) 倫理規定策定のためのワーキンググループ設置について
井桁会長より、倫理規定策定のためのワーキンググループを設置し、12月理事会でメンバーを選出したい旨の提案があり、了承された。
- (7) 会計剰余金について

事務局長より、決算時の繰越金額と実際の残高とのあいだの差額と、その確認の経緯について説明があり、井桁会長より、この件については12月理事会で調査のためのワーキンググループを発足させ、来年度の総会において報告を求める旨の提案があり、了承された。

2. シンポジウム報告

2006年10月20日(金)、定例総会・研究発表会開催の前日夕に、京都市国際交流会館イベントホールにおいて、プレシンポジウム「ロシア文化の逆襲——SF的、映画的、ミステリー的ロシア——」が開催されました。内容は以下の通りです。

宮風耕治氏(ロシアSF研究者)

「SFにはどれだけの読者が必要か」

井上徹氏(ロシア映画研究者)

「映画における『大衆的なもの』とは何か」

毛利公美氏(北大スラブ研究センター)

「ロシア探偵小説(ディテクチフ)を通して見る『罪』と『罰』」

司会: 越野剛氏(北大スラブ研究センター)

3. 10月・12月理事会関連事項

10月の理事会は、10月21日(土)に京都大学吉田南総合館で、12月の理事会は12月2日(土)に早稲田大学文学学術院で開催されました。主な報告事項および審議事項は以下の通りです。

10月理事会

■会員異動（入会1名、退会4名）——「会員異動」の項参照。

■2005年度決算・2006年度予算について
資料にもとづき事務局から説明があり、決算については原案どおり、予算については原案を1箇所修正のうえ、総会に諮ることが決定された。

■2007年度総会・研究発表会の開催校について
千葉大学での開催が予定されていることが報告された。

12月理事会

■会員異動（入会希望・退会希望、休会希望ともになし）

■2006年度総会・研究発表会収支報告
10月の総会・研究発表会、プレシンポジウムの収支について、事務局長より（開催校からの報告を受けて）説明された。

■2007年度総会・研究発表会の準備状況について
千葉大学で開催予定のプレシンポジウム・総会・研究発表会（2007年10月26日・27日・28日）の準備状況が報告された。

■10月の総会で設置が了承された倫理規定策定ワーキンググループならびに剰余金調査ワーキンググループの人選が行なわれた（初回会合は、倫理規定WGが5月予定、剰余金WGは3月）。

4. 会員異動

[2006年10月理事会 12月理事会]

(12月理事会は異動なし)

入会

[氏名(所属/支部) 専攻分野(推薦者)]

横田 智史

(一橋大学[院生]/関東) 映像文化

(坂内徳明、中島由美)

退会

網谷益典

岡林宏侃

アレクサンドル・ブラーソル

村田郁夫

事務局移転のお知らせ

2007年4月より日本ロシア文学会事務局は早稲田大学より東京外国語大学へ移転しました(2009年3月まで。事務局長: 匹田 剛)。

住所・連絡先は下記のとおりです。

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学外国語学部

匹田 剛 研究室内

日本ロシア文学会事務局

E-mail: hikita@tufs.ac.jp (連絡はなるべくこちらへ)

TEL: 042-330-5264

FAX: 042-330-5429 (ロシア語教育準備室)

日本ロシア文学会会報 第31号

(2007年4月25日発行)

発行人 井桁貞義

編集人 日本ロシア文学会事務局

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学外国語学部

匹田 剛 研究室内